



危篤だったが、いやされて健康になった末っ子ジョンウン(前列右から二番目)と家族

末っ子ジョンウンが生後30日の頃、高い熱が出てお腹がふくらんできました。私たち夫婦は胃が痛いんだろうと軽く思って、神の力のハンカチを当てて祈りました。ところが、あまり良くなりません。十日後には体温が40℃まで上がりました。医師の夫(ウィ・チンウェン)は「ウイルスに感染したようだ。もしそうだったら、薬でもどうにもならない」と言いました。私たちはハンカチの祈りをして、回復することだけを待っていました。

しかし、十日経っても高熱が続いて、2009年11月30日、小児科で血液と尿検査をしました。担当医師は、尿路感染なので抗生剤を投与しなければならぬ、尿の白血球とC反応性蛋白質(CRP)が正常範囲をはるかに超えて深刻な状態だと言いました。さらに、12月3日には高熱とともに腹部が膨張して固くなり、嘔吐症状が現れました。夫は腹膜炎の症状だと言いました。

その時、本教会の聖徒の中で、腹膜炎が信仰によっていやされた事例が思い浮かんで、私は堂会長イ・ジェロク牧師に祈りを依頼しました。祈りを受けた後、ジョンウンの固かったお腹が少しやわらかくなりました。ところが、何日か後に肛門から膿が出てきて、皮膚には赤い斑点ができました。さらに黄疸と肝炎の症状まで現れました。私たちはただ全能の神様がいやしてくださると信じました。そして、神様の前に完全に主日を守らないで、完全な十分の一献金をしなかったことや、人をさばき、高ぶっていたことを悔い改めました。「…夫と私は聖潔の福音を聞いたのに、世にあるものを相変わらず愛していることに気がつきました。赤ちゃんの病気を通して心から悔い改めています。堂会長先生が祈ってくださいれば、赤ちゃんが完全にいやされると信じます…」神様の前に悔い改めてから、上記の内容のeメールと写真を本教会に送っ

て、堂会長先生に祈りを依頼しました。

2009年12月4日の金曜徹夜礼拝、6日の主日礼拝、11日の金曜徹夜礼拝の時に祈りを受けた

後、はたして時間と空間を超えて、いやしのみわざが現れました。尿路感染と敗血症の症状が消えて、膨らんでいたお腹が目立って小さくなりました。どうとう腹

膜炎の症状が完全に消えただけでなく、肛門から出ていた膿も、皮膚の赤い斑点までも消えました。本当に速いスピードで祈りの答えが現れたのです。12月30日、

病院検査の結果、すべてが正常であることが確認できました。ハレルヤ!

今、ジョンウンはすくすくと育っています。今回のことを通して、私たちの信仰がさらに成長したのはもちろん、物質の祝福とともに、子どもたちももっと健康になる複合的な祝福を受けました。2010年は、神様に喜ばれる御霊の人になるために努力しようと思いを固めました。そして、ニュージーランドに住んでいる両親と兄弟が聖潔の福音に接してほしいと思っています。

## 「危篤だった息子をいやしてくださった父なる神様、ありがとうございます」

ファン・ピンピン伝道人(シンガポール)



尿路感染、敗血症などで深刻な状態だったが、イ・ジェロク牧師の祈りで正常になったウィ・ジョンウン

◆ 昨年12月31日、ファン・ピンピン伝道人は夫のウィ・チンウェン聖徒と一緒にシンガポールから本教会を訪ねた。末っ子ジョンウンがイ・ジェロク牧師の時間と空間を超えた祈りを受けていやされたことへの感謝と、本教会で送迎礼拝をささげるためだった。彼女はマレーシア出身で、クリスマスチャンホームで成長した。18才の時、ニュージーランドへ移民、28才からシンガポールに住んでいる。

◆ 本教会を知ったのは2007年、シンガポール極東放送のプロデューサー兼、海外業務責任者として働いていた時である。姑のウィ・マリ牧師からイ・ジェロク牧師の著書『信仰の量り』を渡されて読んでみた。彼女は大変感動して、心で「これが次に放送する内容だ」

という聖霊の声を聞いた。そのことがあった後、韓国に行ってイ・ジェロク牧師に会いたい気持ちではあったが、簡単に心が決められなかった。しかし、祈っているとき、心に「行きなさい! 行けばシンガポールで聞けないことを聞くようになる」という声がまた聞こえた。ちょうどウィ・マリ牧師もイ・ジェロク牧師の著書『天国』を読んで、韓国に行きたがっていた。結局、マレーシアで文書伝道を熱心に行っているジョン・デバラ聖徒と一緒に本教会を訪ねた。「イ・ジェロク先生にお目にかかったとき、非常に感動しました。世界各国で大型連合聖会を導いて、神の力を大に現している方ですが、非常に謙虚で柔和でした。」彼女は初めての訪問に大きい恵みを受けて、シンガポールへ帰って夫に証

した。2週間後に夫と一緒にもう一度訪問した時は、シン・ドンチョ牧師を講師に台湾牧会者セミナーが開かれていた。セミナーに参加して、聖潔の福音と霊の世界についてさらに深く理解することができた。

◆ 彼女はイ・ジェロク牧師の証し手記『死の上がり櫃で味わう永生』『私の人生、私の信仰1、2』、代表説教集『十字架のことば』『天国上、下』『地獄』等を読んで、大変感動して恵みを受けた。どの本も彼女にまことの信仰と救い、天国と地獄を明快に知らせ、新しいエルサレムの望みを加え、喜びがふれるようにしてくれた。彼女はこの著書を活用して、2007年後半期から2008年まで、毎日2時間ずつ中国語の福音放送をした。「この放送は、中国はもちろん、シンガポール、マレーシ

ア、インドネシアに流されて、数多くの魂に新鮮な衝撃を与えました。多くの聴取者がとても感動して、CDの製作を要請したりもしました。」彼女は与えられた賜物を用いて、イ・ジェロク牧師の著書をオーディオブックに製作している。

◆ 今までに7回も本教会を訪問するほど、彼女は聖潔の福音と恵みを慕う心が格別だ。それと共に、聖潔の福音を聞き、神の力を体験して、心の割れがどれほど大切なのか悟り、主に似せられるために信仰を成長させる努力も怠っていない。このような行いと信仰があったので、ジョンウンが様々な病気で危篤だった時も、神様に信仰が示されたのである。

\*この記事はファン・ピンピン伝道人へのインタビュー内容を基に整理したものである。

### 01 ニュース

#### 「世界情勢はし烈な三巴戦の様相」

イ・ジェロク牧師、世界の有名人10人に選定、ロシア『クラウドウォッチャー・タイムズ』とインタビュー

### 02 いのちのみことば

#### 信仰の量り(6)

人間耕作を受けて肉の性質を捨て、御霊の実を結びながら信仰の四段階に入った人が将来受ける天国の栄光とは?

### 03 インタビュー

#### 「神様が今後の事について知らせてくださったことは必ず成就します」

ファン・ピンピン伝道人(シンガポール)

### 04 証し/インタビュー

#### 「危篤だった私の息子をいやしてくださった父なる神様、ありがとうございます」

ファン・ピンピン伝道人(シンガポール)

# 万民ニュース

## MANMIN NEWS

第85号 2010年 2月 14日  
TEL: 82-2-818-7042  
www.manmin.org/Japanese

## 「世界情勢はし烈な三巴戦の様相」

### イ・ジェロク牧師、世界の有名人10人に選定、ロシア『クラウドウォッチャー・タイムズ』とインタビュー

ロシアの有名な時事雑誌『クラウドウォッチャー・タイムズ』は、アメリカの霊的外交団体の会長ミハイル・モグリ博士に、世界のマスコミが注目している霊的指導者、イ・ジェロク牧師とのインタビューを依頼し、韓国を訪問中だったミハイル・モグリ博士はイ・ジェロク牧師にインタビューした。これはイ・ジェロク牧師の今年初めての公式インタビューであり、1月26日午後3時、ソウル市ドンジャク区シンデパン2ドにあるマンミンテレビのスタジオで行われた。

『クラウドウォッチャー・タイムズ』(CLOUDWATCHER-TIMES、http://old.cw.ru/)はロシアの有名な時事雑誌で、ロシア、ウクライナ、アメリカなど、全世界に多くのロシア語を使う読者を持っていて、本部はモスクワにある。同誌は全世界



『クラウドウォッチャー・タイムズ』インターネットサイト

有名人10人を選定し、アメリカ霊的外交団体の会長、ミハイル・モグリ博士にインタビューを依頼した。有名人10人にはロシアのドミトリー・メドヴェージェフ大統領、イスラエルのベンヤミン・ネタニヤフ首相、アメリカのヒラリー・クリントン國務長官とともに「韓国の霊的指導者」イ・ジェロク牧師が選定されたのである。

『クラウドウォッチャー・タイムズ』の代理として、ミハイル・モグリ博士はインタビューでイ・ジェロク牧師を「聖潔の福音を伝える霊的指導者」と紹介してから、「近い未来の世界情勢について、博士はどう考えておられますか?」と質問した。これにイ・ジェロク牧師は「昨年9月、祈っているうちに、神様が2010年を迎える時点で、全世界が悲しむ衝撃的な事件が起きると言われた。2009年末から寒波



1月26日、マンミンテレビのスタジオでロシア語の雑誌『クラウドウォッチャー・タイムズ』からインタビューを依頼されたミハイル・モグリ博士(左)が、イ・ジェロク牧師(右)と近い未来の世界情勢について対話している。

と大雪、洪水と日照りにテロの脅威まで再び現れて、これが神様が知らせてくださった衝撃的な事件なのかと思い、祈っている」と「まだそうでない」と言われ、阿鼻叫喚のような状況になると言われた。すると1月12日、中米のハイチで地震が起きて、全世界があまりにも大きい衝撃と悲しみに陥ってしまった」と語った。

続いて「これから世界情勢の流れを主導する勢力は大きく分けてアメリカ、中国、ヨーロッパ連合(EU)になる。今までは最大限互いを刺激しないために自制する雰囲気だったが、これからは葛藤の要素が表面化するだろう。北朝鮮問題でアメリカと中国の葛藤が高まる中で、主導権がアメリカから中国に移り、ヨーロッパ連合もどう考えておられますか?」と質問した。これにイ・ジェロク牧師は「昨年9月、祈っているうちに、神様が2010年を迎える時点で、全世界が悲しむ衝撃的な事件が起きると言われた。2009年末から寒波

力の優位を占めるが、時間がもう少し経てば、ヨーロッパ連合が最も大きい影響力を発揮する時が来るだろう」と説明した(3面にインタビュー全文)。

インタビューを終えたモグリ博士は「イ・ジェロク牧師の祈りを通して、私たちは聖霊の働きを体験している。彼は神の力と愛で全世界の多くの魂に感動を与えている。全世界の魂の救いのために、イ・ジェロク博士とインタビューした内容はロシア語で翻訳され、インバクト・テレビ、RTVI放送、マックス・テレビ、インバクト・インターネット放送などで放映され、その後、英語、韓国語など多様な言語に翻訳されて放送される予定だ。また、『ロシア・ビジネス・マガジン』など12の雑誌と、アメリカとロシアのロシア語キリスト教ラジオ放送、ウクライナのリージョン・テレビ、バルト3か国のキリスト教放送チャンネルであるライフ・テレビなど、テレビとラジオで伝えられるだろう」と語った。

### 2010年職員献身礼拝に 8000人余りが献身

1月31日主日夕方礼拝の時、主のしもべ、常勤職員、長老、勸士、執事、勸察8000人余りが「職員献身礼拝」をささげ、今年一年を主に頼んだ。堂会長イ・ジェロク牧師は「私の行くべき道」(詩篇84:10)というメッセージ、献身者には「たはたして自分の行くべき道は何か、自分がどんな心でどのように忠実に歩かなければならないか悟るように。」また、まことの忠実に従って平和をつくり、相手の短所を見ないで長所を見て、主にあって協力するようという心を持って祈る」と勧めた。

### 日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会  
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4  
T) 0265-56-8286  
http://hidamanmin.to.cx/  
・名古屋万民教会  
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916  
T) 052-774-8874  
・イエス・キリスト山形万民教会  
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4  
T) 0237-43-0771  
・イエス・キリスト別府万民教会  
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41  
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会  
〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌島町  
5-775-15  
T) 072-220-5289  
http://www.eonet.ne.jp/~osakamanmin/  
・イエス・キリスト旭川万民教会  
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目11-23  
T) 0166-53-0652  
・イエス・キリスト東京田端万民教会  
〒114-1102 東京都北区田端新町 2-25-3  
T) 03-3809-3326  
http://tabata.manmin.or.kr/

・イエス・キリスト川崎万民教会  
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中郷2丁目12-8  
グリーンヴァレ 301号室  
T) 044-277-0178  
・イエス・キリスト松本万民教会  
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003  
・イエス・キリスト舞鶴万民教会  
〒624-0913 京都府舞鶴市宇上安久 138  
T) 0773-75-9656  
http://www.manmin.jp/  
・岡山万民教会  
〒701-2155 岡山県岡山市北区中原460  
T) 086-275-7276

・イエス・キリスト八千代万民教会  
〒276-0045 千葉県八千代市大和田 670  
T) 047-483-3587  
・イエス・キリスト銚田万民教会  
〒311-2102 茨城県銚田市台満沢1080-6  
T) 0291-39-9177  
・イエス・キリスト東京万民教会  
(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13  
T) 03-6915-1740  
・横浜鶴見福音教会(協力)  
〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野町 3-104-4  
T) 045-521-5843

# 信仰の量り(16)

「私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがたひとりひとりに言います。だれでも、思うべき限度を越えて思い上がってはいけません。いや、むしろ、神がおのおのに分け与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深い考え方をしなさい。」(ローマ12:3)

今回は、人間耕作を受けて肉の性質を捨て、御霊の実を結びながら日々信仰が成長して、信仰の四段階に入った人が将来受ける天国の栄光について語ります。

## 1. 霊が生き返って御霊の人になれば

霊とは朽ちないで変わらないもの、永遠でまことのものです。〈ヨハネ4:24〉に「神は霊ですから」とあるとおり、創造主の神の属性でもあります。神様は人を造られたとき、聖であり永遠である神の属性の一部を分け与えられました。それで、最初の人アダムはいのちの息が吹き込まれて、生きものとなったのです。しかし、アダムは罪を犯したので、永遠でまことである霊の属性を失って、肉にすぎない存在に墮落してしまいました(創世記6:3)。

肉とは「霊と反対になるもので、変わるもの、朽ちるもの、醜くてむなしなもの」です。アダムが罪を犯した後に生まれた人々は、みな肉の人として生まれ、それで、彼らがすべき重要な課題は、肉の人から御霊の人に帰ることです。そのためには、聖められればよいのです。心の罪と悪を捨てるとき、すなわち、朽ちて変わる肉の属性を捨てるとき、霊である神のかたちが取り戻せます。このように御霊の人に変えられれば、最初の人アダムが持っていた霊の属性を取り戻すだけでなく、それよりもっと素晴らしい神の子どもたちになります。最初の人アダムはその鼻に神のいのちの息を吹き込まれた「生きもの」でした。これは、いのちの息、つまり神の霊が吹き込まれたので、神様と交わる存在になったという意味でもあります。しかし、自由意志によって罪と悪を受け入れて、肉にすぎない存在に墮落してしまい、神様との交わりができなくなったのです。

最初の人アダムは死と涙、悲しみ、苦しみはもちろん、肉がどれほど悪いものか、体験したことがありませんでした。そのために神様がいく「霊は良いもの、肉は悪いもの」と教えてくださったのも、心に留められなかったのです。

一方、人間耕作を受けて、肉から霊に変えられた人々は、肉がどんなものなのか骨身に凍みるほど体験して、反対に、死がなくて悲しみと苦しみが少ない霊がどれほど良いものかをとてもよく知っています。ですから、どんなに感嘆されても、再び罪と悪を受け入れられないのです。まさにこれが、私たちがこの地上で人間耕作を受けている意味です。

このような人間耕作を通して世のすべてのものがむなしさを悟って、熱心に霊を慕って、信仰の一段階から二段階、さらに三段階に入って、ついに信仰の四段階になったとき、御霊の人に帰るのであり、神の子どもとされた特権と祝福が思いきり受けられます。

## 2. 信仰の四段階の人が入る三天層の祝福

行なったとおり報いてくださる公義の神様は、天国の場所と報いも、信仰の量りに応じて与えられます。もちろん、すべての天国の場所はこの地上とは比べられないほど幸せなところ。どんな真理に逆らうものも、暗やみもないところであり、愛と喜びだけがあるところ。天国のあちこちには美しい天使がいて、甘美な賛美が流れて、うっとりするほど美しい環境の中で愛する人々と永遠に生きていきます。この



堂会長イ・ジェロク牧師

ような天国の栄光も、信仰の四段階と信仰の三段階、すなわち、御霊の歩みに入ったのとそうでないものには、大きい違いがあります。たとえば、パラダイスや一天層、二天層には多くの天使がいて、天国を管理して、時に応じて神の子どもたちを助けます。しかし、二天層以下では、ひとりひとりに個人的に付き従う天使がいるのではありません。三天層以上の天国に入るとこそ、個人的に付き従う天使がいるのです。その中でも、どれほど聖められたのか、どれほどより大きい信仰と従順の行ないで神様に喜ばれたかによって、付き従う天使の数が変わります。

雲の自家用車に乗るのも、三天層以上に入らなければなりません。天国にある雲は天国の栄光と美しさを増すために造られた、一つの装飾品のようなものです。エジプトから出てきた当時、神様がモーセに現れた時も、雲の中に降りて来られました。また、イエス様が変容山に登られた時は、雲の中から神様の御声が聞こえました。

〈マタイの福音書26:64後半節〉には「今からのち、人の子が、力ある方の右の座に着き、天の雲に乗って来るのを、あなたがたは見るようになります。」というイエス様のことが記されています。その他にも、聖書のあちこちに出てくる天国の雲は、神様の栄光を表す装飾品のようなものです。それはまるで自家用車のように、神の子どもたちを乗せて行きたい所に移動するようにしてくれるのです。新しいエルサレムの栄光に入った人々でこそ、個人所有の雲の自家用車が与えられます。三天層に入った人は共有の雲の自家用車に乗れます。

この他にも、二天層以下の人々と三天層以上に入った人々には、表の姿だけ見ても大きい違いがあります。各人から放たれる栄光の光が違って、服と服の模様、ついている装飾、ヘアスタイルなどが違い、その人がどれほど主に似せられて聖められた人なのか、どれほど神様の愛される人なのかが見分けられます。

そのような特徴の一つが、女性の場合、髪の長さです。男性はみな首の線くらいまでですが、女性の髪は報いによって長さが変わってくるからです。〈第一コリント11:15前半節〉に「女が長い髪をしていたら、それは女の栄光であるということです。」とあるように、三天層と新しいエルサレムの女性には、長くて見事な髪が栄光ある報いとして与えられます。新しいエルサレムでは、脊椎の端まで届くくらい長い髪を持つようになり、三天層ではそれより少し短くて、脊椎の中

どまでです。

それでは、三天層の家はどのように建てられているのでしょうか。二天層の建物は一階建てです。一方、三天層からは二階建てで、純金と宝石で飾られていて、美しく香り高い花と木で飾られた庭園と湖があります。湖の中にはたくさんの魚がいますが、その魚たちとほまえない会話をすることもできます。

もちろん、二天層でも、個人の家についている湖を持つこともできるし、ゴルフ場でも、水泳場でも、散歩路でも持つこともできます。ただし、どんな施設でも一つだけ選べます。しかし、三天層は一つだけでなく、願うものをみな所有することができます。こういう施設がある三天層の邸宅は、世の億万長者でもまねできないほどうっとりするように飾られています。ただし、二天層と違う点は、家に表札がないということです。家そのものからその主人の心が感じられる独特の香りが流れているので、主人が誰なのか自然にわかるからです。各人の霊的な香りが違うように、その家から流れる香りが違うだけでなく、家から放たれる光も、それぞれ違うのです。

天国には、この地上の動物とは比べられないほど、美しく華麗で、賢くておとなしい動物と鳥がいます。天国の聖徒たちを楽しませてくれるし、互いに話することもできます。三天層では、天国の動物と鳥がペットのように個人に与えられますが、これは二天層にいる動物よりもはるかに華麗で美しいし、かわいいです。

一天層や二天層にそれぞれの冠があるように、三天層に入った人々にも、三天層にふさわしいいのちの冠が与えられます(ヤコブ1:12)。〈ヨハネの黙示録2:10後半節〉に「死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、わたしはあなたにいのちの冠を与えよう。」とあります。ここで「死に至るまで忠実である」とは、殉教の信仰をもって神の国のために忠実を尽くすことを言います。与えられた使命を果たすだけでなく、世の真理に逆らうものと妥協せずに、罪と戦って、血を流すまで抵抗して捨てた人、完全に聖められた人でこそ「死に至るまで忠実であった」と言えます。

三天層に入った人々は聖められて、いのちを尽くし、死に至るまで忠実であった人々ですから、それに対する報いとしていのちの冠を受けるのです。たとえ完全に聖められなかったとしても、主の御名によって信仰をもって殉教した人々は、三天層にことまるようになり、いのちの冠を受けます。もちろん、殉教するからといって、誰でも三天層に入るわけではありません。たとえば、ある人が病気になるまで、最後まで病院や人に頼らないで神様だけに頼ったとしましょう。それでも、その心と信仰はそれぞれ違います。本当に全能の神様を愛して信頼し、主だけに頼った場合は、もし神様がいやしてくださらないで、その魂を召されたとしても、殉教したと同じだと認められることがあります。

しかし、信じられる信仰があるからではなく、聞いた知識によって、あるいは「私は信仰がある」という自尊心ゆえに病院に行かなくて、ただ持ちこたえたといえ、結果が違ってくるのです。ですから、殉教したとしても、まことの信仰と愛でいのちをささげた人でこそ、各人の心をご覧になる神様が三天層に入れて、いのちの冠が与えられるのです。

# 「神様が今後の事について知らせてくださったことは必ず成就します」

## イ・ジェロク牧師のインタビュー、アメリカとロシアのマスコミに報道される

アメリカ霊的外交団体の会長ミハイル・モグリ博士が韓国を訪問し、今年1月26日、堂会長イ・ジェロク牧師との単独インタビューを持った。モグリ博士は韓国の霊的指導者としてイ・ジェロク牧師に「近い未来の世界情勢」について質問した。同牧師のこれに対する答えの全文である。(編集者注)

### Q 近い未来の世界情勢について、博士はどう考えておられますか？

A 多くの人が未来について心配しています。そして「このなる。ああなる」と言う人もたくさんいます。

ところが、聖書を調べてみれば、今がどのような時なのかを知る事ができるし、今後どうなるかもわかります。聖書には、終わりの時が近づくと「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、方々にききんと地震が起こります。」(マタイ24:7-8)とあります。まさにこのみことばが今日、そのまま成就されています。

▲私は祈りの中で神様と交わりながら、今後起きる多くのことについて知ようになります。個人的には、未来の世界情勢について、喜びと希望を与えることをお伝えできればどんなによいのにと思いますが、神様が知らせてくださった未来はそうではありません。

世界のあちこちで起きる気象異変や自然災害、また新型インフルエンザのような病気の脅威は、今後、時間が経つほど今日よりもっと深刻になるでしょう。このようなことが非常に頻繁に起きているので、人々がますます鈍くなって、深刻だと認識できずにいます。しかし、確かに世は聖書の預言のとおり、また、神様が目を覚まして祈っている人々に知らせてくださったとおり、終わりの時の前兆がますますひどくなるでしょう。

▲2009年9月頃、私は祈っているうちに神様から、2009年を送って2010年を迎える時点で、全世界が悲しむ衝撃的な事件が起きるといことを聞きました。皆さんもよく存じのとおり、2009年末からアメリカ、ヨーロッパはもちろん、世界のあちこちが記録的な寒波と大雪、洪水と日照りのような自然災害のため、ひどい苦しみを経験してい

ます。そこにテロの脅威まで再び現れて、全世界の人々の心を痛めています。これが神様が知らせてくださった衝撃的な事象が、目立つようになります。そして、このような状況でだんだん不利になるのはアメリカです。

勢力は大きく分けて、アメリカと中国とヨーロッパ連合(EU)になります。今、多くの分野で中国がアメリカを恐ろしい勢いで追っついて、すでに追い越した分野もあります。両国間に様々な葛

藤の要素がありました。今まではそれでも互いが最大限相手を刺激しないために自制する雰囲気でした。けれど、これからはこのような局面を開閉しようという方法を探しますが、思うようにはなりません。このような混乱の中で、世界情勢の主導権はますます中国へ移るでしょう。ところで、中国がこのように影響力を広げていくのを静かに見ていられない、もう一つの勢力がヨーロッパ連合(EU)です。

▲このようにし烈な三巴戦の様相のうちに中国が次第に影響力を拡大していきますが、これは結局、アメリカとヨーロッパ連合と同時に中国を牽制させる結果を招くでしょう。そして、時間がもう少し流れれば、世界情勢の流れがまた徐々に変わっていきます。つまり、ヨーロッパ連合が世界で最も大きい影響力を発揮する時が来るのです。これは、世界政治と経済の流れを主導していく時が来るという意味です。

▲ヨーロッパ連合はアメリカと中国の対立を見ながら、自分たちも世界舞台での位置を強化するためにはまとまるべきだという必要性を強く感じます。内部よりは外部の要因によって、自分たちも世界情勢の流れの中で主導権を握るためには、もっと強く一つにならなければ

ならないという刺激を受けるのです。このようにヨーロッパ連合も影響力を拡大していけば、自然に中国と摩擦を起こようになるでしょう。

▲この時、北朝鮮に対する影響力において優位を占めるのがアメリカですが、中国がそれを静かに見ているだけではありません。アメリカの影響に制約を加えようとして、アメリカと中国はこのような形で葛藤が大きくなるでしょう。2010年に、このように世界情勢の主導権争いが激しい中、中国は自分がより大きい力を発揮するためにはロシアと手を握らなければならぬと計算します。それで、ロシアと手を握るようになりますが、これで世界情勢においてさらに力の優位を獲得できるようになるでしょう。先に申し上げた北朝鮮問題でも、アメリカと中国が対立構図になっていくとき、中国に力を与えるのがまさにロシアです。それとともに、アメリカはますます困難になるのです。

▲このようにし烈な三巴戦の様相のうちに中国が次第に影響力を拡大していきますが、これは結局、アメリカとヨーロッパ連合と同時に中国を牽制させる結果を招くでしょう。そして、時間がもう少し流れれば、世界情勢の流れがまた徐々に変わっていきます。つまり、ヨーロッパ連合が世界で最も大きい影響力を発揮する時が来るのです。これは、世界政治と経済の流れを主導していく時が来るという意味です。

放するようになります。その時が遠くはないでしょう。

▲この時、北朝鮮に対する影響力において優位を占めるのがアメリカですが、中国がそれを静かに見ているだけではありません。アメリカの影響に制約を加えようとして、アメリカと中国はこのような形で葛藤が大きくなるでしょう。2010年に、このように世界情勢の主導権争いが激しい中、中国は自分がより大きい力を発揮するためにはロシアと手を握らなければならぬと計算します。それで、ロシアと手を握るようになりますが、これで世界情勢においてさらに力の優位を獲得できるようになるでしょう。先に申し上げた北朝鮮問題でも、アメリカと中国が対立構図になっていくとき、中国に力を与えるのがまさにロシアです。それとともに、アメリカはますます困難になるのです。

▲このようにし烈な三巴戦の様相のうちに中国が次第に影響力を拡大していきますが、これは結局、アメリカとヨーロッパ連合と同時に中国を牽制させる結果を招くでしょう。そして、時間がもう少し流れれば、世界情勢の流れがまた徐々に変わっていきます。つまり、ヨーロッパ連合が世界で最も大きい影響力を発揮する時が来るのです。これは、世界政治と経済の流れを主導していく時が来るという意味です。

▲このようにし烈な三巴戦の様相のうちに中国が次第に影響力を拡大していきますが、これは結局、アメリカとヨーロッパ連合と同時に中国を牽制させる結果を招くでしょう。そして、時間がもう少し流れれば、世界情勢の流れがまた徐々に変わっていきます。つまり、ヨーロッパ連合が世界で最も大きい影響力を発揮する時が来るのです。これは、世界政治と経済の流れを主導していく時が来るという意味です。

▲このようにし烈な三巴戦の様相のうちに中国が次第に影響力を拡大していきますが、これは結局、アメリカとヨーロッパ連合と同時に中国を牽制させる結果を招くでしょう。そして、時間がもう少し流れれば、世界情勢の流れがまた徐々に変わっていきます。つまり、ヨーロッパ連合が世界で最も大きい影響力を発揮する時が来るのです。これは、世界政治と経済の流れを主導していく時が来るという意味です。

▲このようにし烈な三巴戦の様相のうちに中国が次第に影響力を拡大していきますが、これは結局、アメリカとヨーロッパ連合と同時に中国を牽制させる結果を招くでしょう。そして、時間がもう少し流れれば、世界情勢の流れがまた徐々に変わっていきます。つまり、ヨーロッパ連合が世界で最も大きい影響力を発揮する時が来るのです。これは、世界政治と経済の流れを主導していく時が来るという意味です。

▲このようにし烈な三巴戦の様相のうちに中国が次第に影響力を拡大していきますが、これは結局、アメリカとヨーロッパ連合と同時に中国を牽制させる結果を招くでしょう。そして、時間がもう少し流れれば、世界情勢の流れがまた徐々に変わっていきます。つまり、ヨーロッパ連合が世界で最も大きい影響力を発揮する時が来るのです。これは、世界政治と経済の流れを主導していく時が来るという意味です。



Tel: 82-2-818-7042, 7063  
Fax: 82-2-818-7048  
www.manmin.org  
e-mail: ksy7042@hotmail.com



MANMIN TV  
Tel: 82-2-824-7107  
Fax: 82-2-813-7107  
www.manmintv.org  
e-mail: info@manmintv.org



WCDN  
World Christian Doctors Network  
Tel: 82-2-818-7039  
Fax: 82-2-830-5239  
www.wcdn.org  
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

## 万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク  
編集者: ビン・グンソン  
www.manmin.org/Japanese  
編集発行: 万民中央教会  
〒152-848 韓国ソウル市九老区九老3洞 235-3  
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048